

製品名: CYP2R1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09659**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP2R1
別名	CYP2R1; Vitamin D 25-hydroxylase; Cytochrome P450 2R1
遺伝子 ID	120227.0
SwissProt ID	Q6VVX0
免疫原	抗血清はヒト CYP2R1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

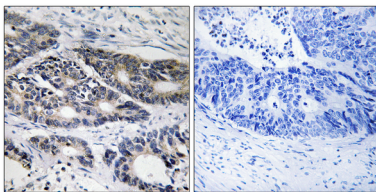
背景

この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリーに属する酵素をコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。この酵素はミクロ

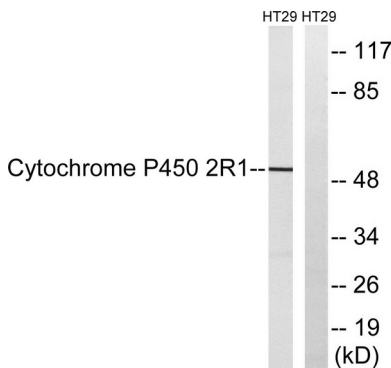
ソーム内のビタミン D 水酸化酵素であり、ビタミン D をビタミン D 受容体の活性リガンドに変換します。この遺伝子の変異は、選択的 25-ヒドロキシビタミン D 欠乏症と関連しています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: 5-β-コレスタン-3-α,7-α,12-α-トリオール + NADPH + O(2) = (25R)-5-β-コレスタン-3-α,7-α,12-α,26-テトラオール + NADP(+) + H(2)O.,補因子: ヘム基.,疾患: CYP2R1 の欠陥は、25-ヒドロキシビタミン D(3)欠乏症 (25HOD3D) [MIM:600081]の原因である。25-ヒドロキシラーゼ欠損による擬似ビタミン D(3)欠乏性くる病としても知られる。ビタミン D の摂取歴が十分であったにもかかわらず、若年でくる病を発症した患者で初めて報告された。患者の血清は、カルシウム濃度が低く、リン酸濃度が低く、アルカリホスファターゼ活性が高く、25-ヒドロキシビタミン D のレベルが低かった。機能:ビタミン D の 2 つの形態、ビタミン D(2)と D(3)に対して D-25-ヒドロキシラーゼ活性を有する。類似性:シトクロム P450 ファミリーに属する。サブユニット:ホモ二量体。、

研究分野

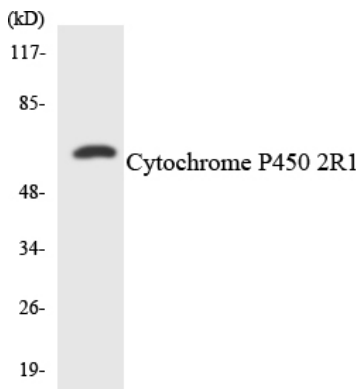
画像データ



シトクロム P450 2R1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



シトクロム P450 2R1 抗体を用いた HT29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



シトクロム P450 2R1 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。

CYP2R1 ポリクローナル抗体を用いた HT-29 細胞のウェスタンブロット解析

